



MONITOUCH

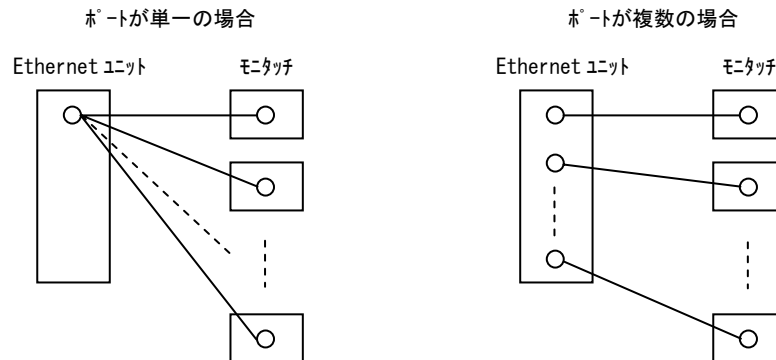
テクニカルインフォメーション

2009年10月 1日

テーマ	PLC の Ethernet ユニットのポート番号を複数設定してモニタッチを複数台接続する		
該当機種	三菱製 PLC QnH、V8 シリーズ Ethernet 対応機種	No. TI-M-1011-1	1/5

1. 概要

PLC の Ethernet ユニットのポート番号が単一の場合、モニタッチを複数台接続すると、台数が多くなるにつれて処理が遅くなります。(サイクルタイムが延びる) そこで、GX Developer の設定によりポート番号を複数設定すると、一つのポート番号に対して一台のモニタッチを割り付けることが可能です。それによって処理を高速にすることができません。



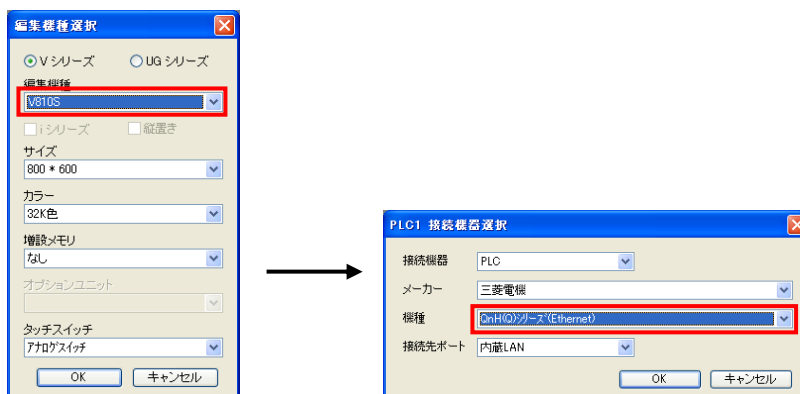
2. 接続環境

モニタッチ : V810iS (5 台)
PLC : Q02 + QJ71E71 (1 台)
使用ソフト : GX Developer Ver 8.76E (SW8D5C-GPPW)

3. V-SFT 設定手順

① V-SFT-5 を立ち上げます。

モニタッチの機種と PLC の機種 [QnH (Q) シリーズ (Ethernet)] を選択します。

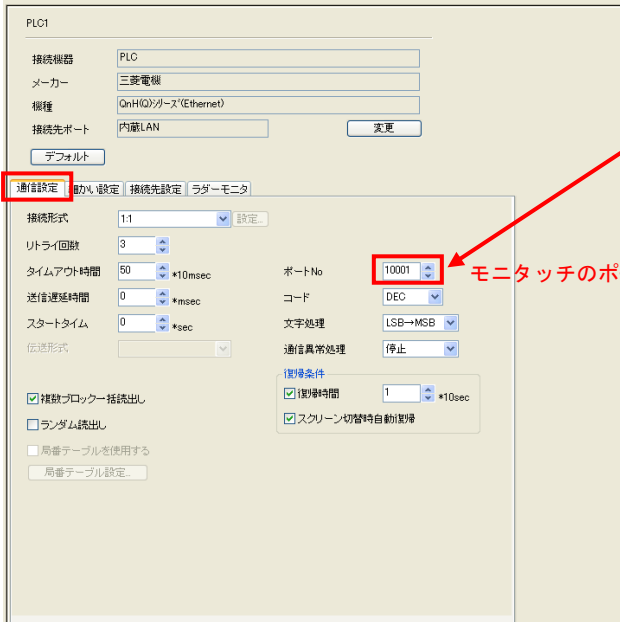


※ V-SFT Ver. 5.4.3.0 以降のエディタでは、[QnH(Q) シリーズ (Ethernet ASCII)] の選択も可能です。

② [接続機器設定]画面の設定を行います。

[通信設定]でモニタッチのポート No を設定し、[接続先設定]で PLC の IP アドレス・ポート No. を設定します。

■ 通信設定

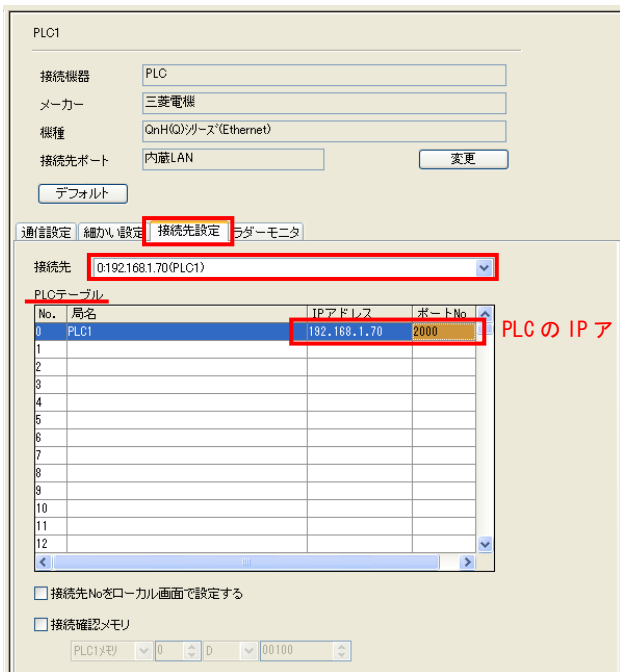


モニタッチの IP アドレスが異なるため、各モニタッチのポート No. は重複しても構いません。
(モニタッチのポート No. は 1024~65535 の範囲で設定します。)

(本資料では、モニタッチのポート No. は 10001 に統一して設定します。)

モニタッチのポート No. (DEC 指定)

■ 接続先設定



[PLC テーブル]で PLC の IP アドレスとポート No. を登録し、接続先として指定します。

各画面データともに同じ IP アドレスを指定し、ポート No. を別々に指定します。

(本資料では、PLC のポート No. は 2000 から 2004 を用いて設定します。)

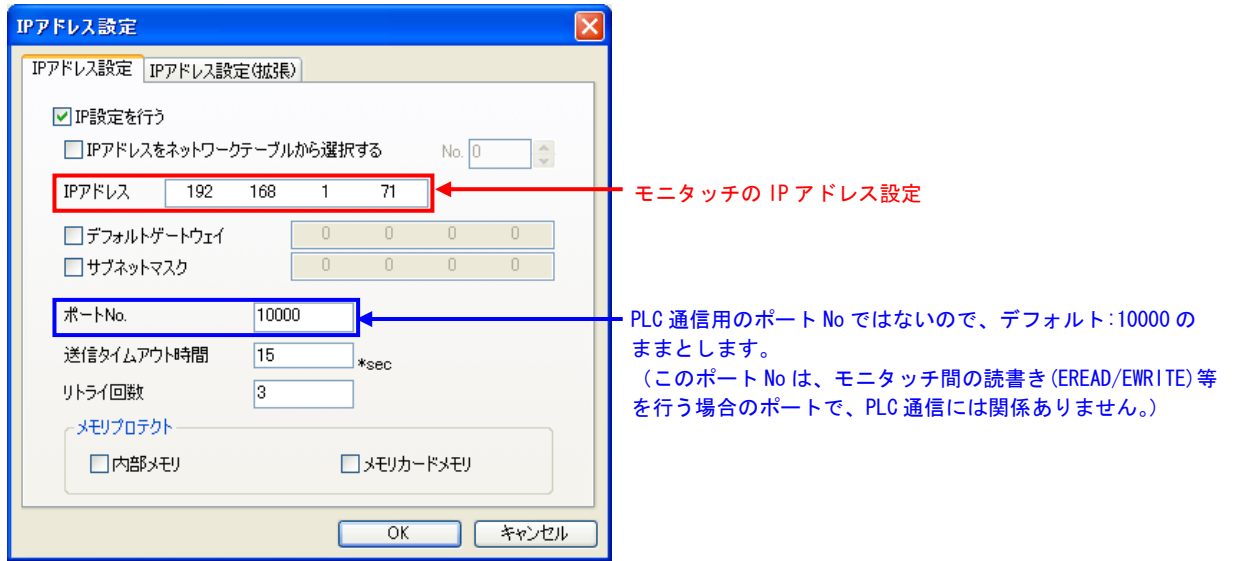
PLC の IP アドレス・ポート No. (DEC 指定)

以下のようにモニタッチと PLC のポート番号が 1:1 で対応するように、モニタッチ画面データ毎に接続先を設定します。

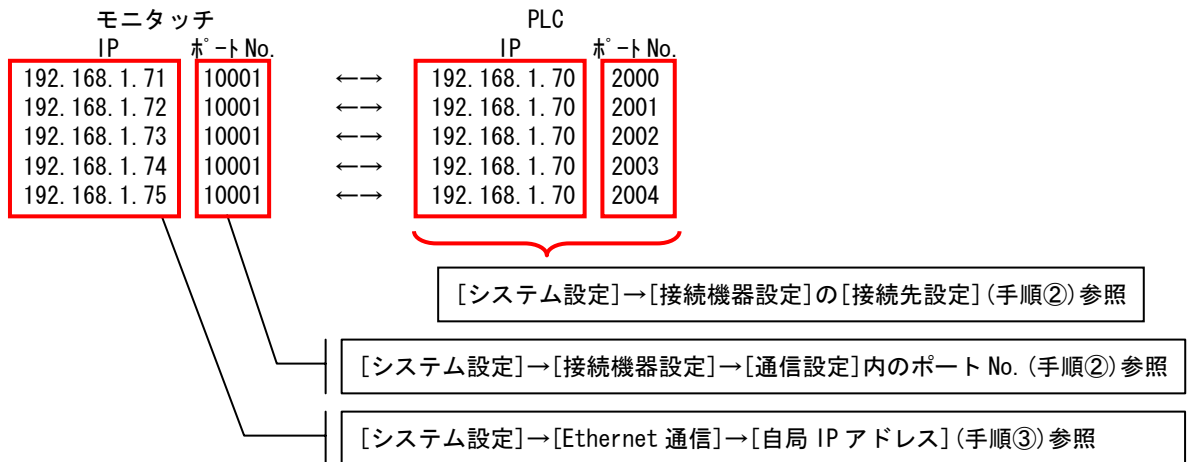
モニタッチ		PLC	
IP	ポート No.	IP	ポート No.
192.168.1.71	10001	←→	192.168.1.70 2000
192.168.1.72	10001	←→	192.168.1.70 2001
192.168.1.73	10001	←→	192.168.1.70 2002
192.168.1.74	10001	←→	192.168.1.70 2003
192.168.1.75	10001	←→	192.168.1.70 2004

[接続機器設定]画面を閉じます。

- ③ [システム設定]→[Ethernet 通信]→[自局 IP アドレス]で、モニタッチの画面データ毎に IP アドレスを設定します。



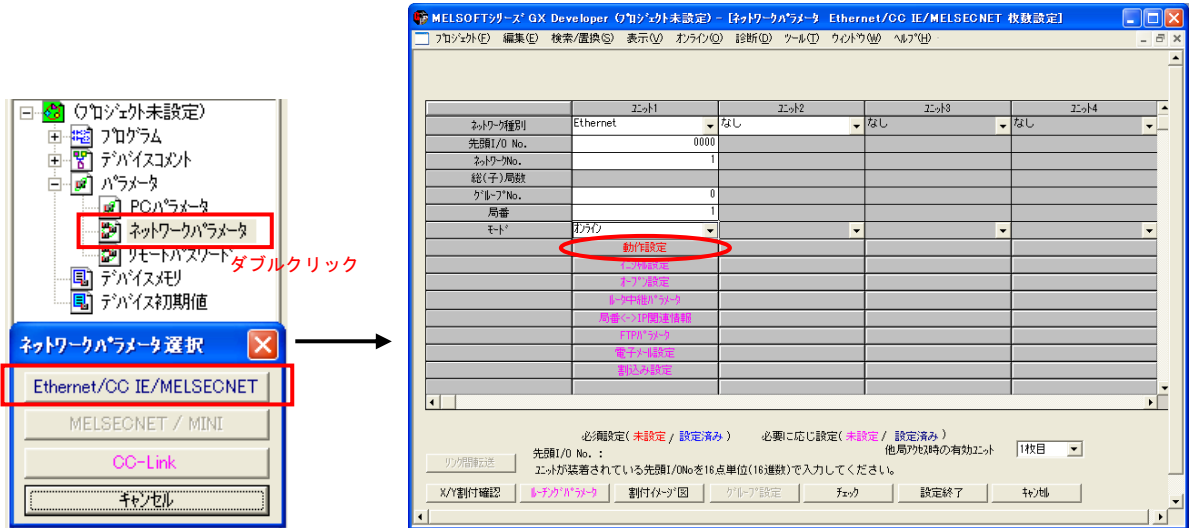
- ④ モニタッチの各画面データの設定が以下の設定になっていることを確認します。



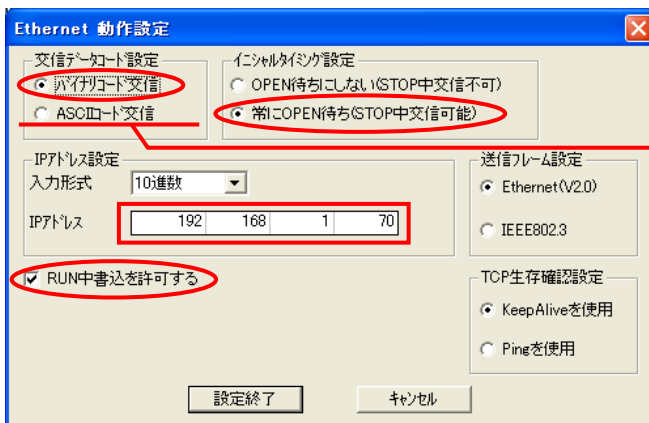
- ⑤ 各画面データをモニタッチにそれぞれ転送します。

4. GX Developer 設定手順

- ① GX Developer を立ち上げます。
- ② ネットワークパラメータの[Ethernet/CC IE/MELSECNET]より[ネットワークパラメータ Ethernet/CC IE/MELSECNET 枚数設定]ダイアログを開き、[動作設定]をクリックします。

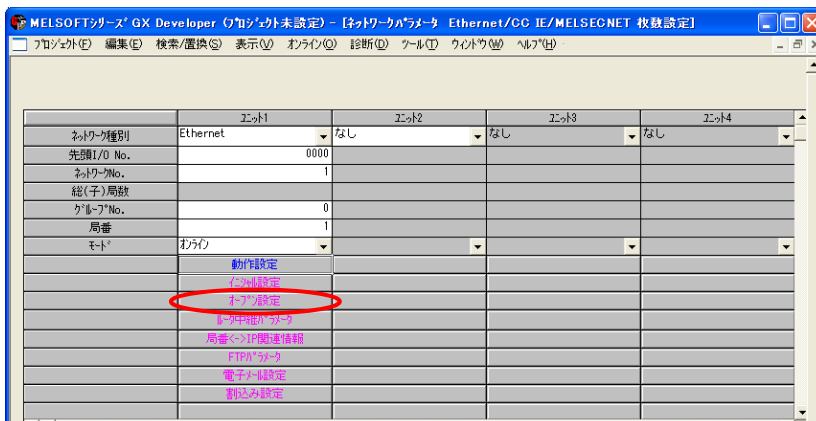


- ③ [Ethernet 動作設定]ダイアログが表示されます。
以下のように設定し、[設定終了]をクリックします。

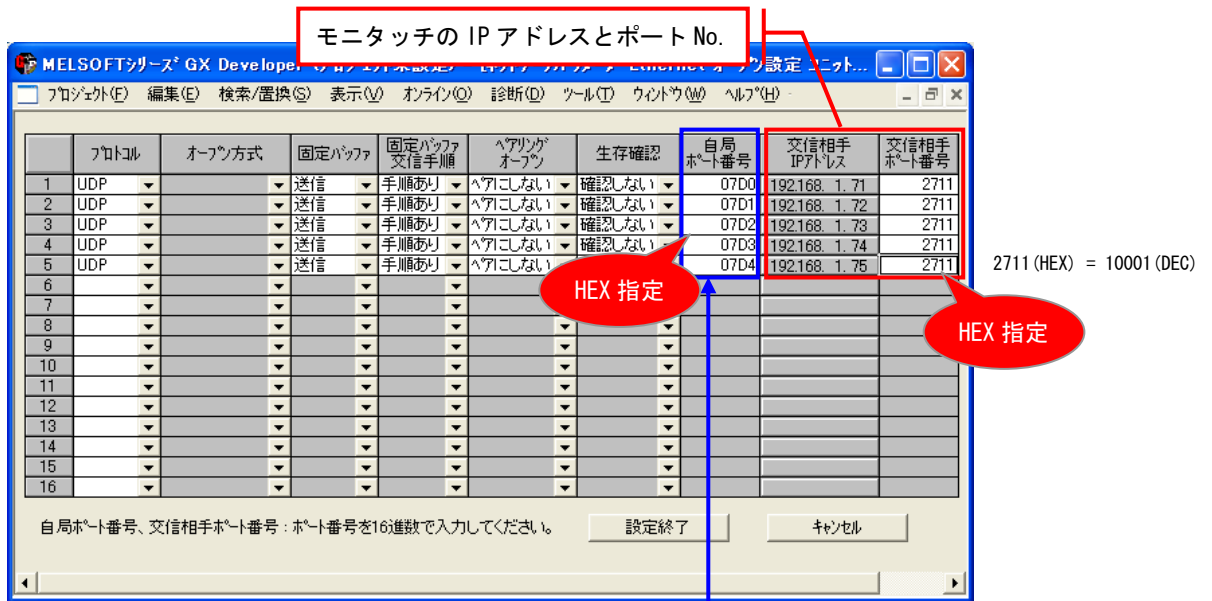


接続機器設定(1 ページ参照)にて PLC 機種を「QnH(Q)シリーズ(Ethernet ASCII)」を選択した場合は [ASCII コード 通信] を選択します。

- ④ [ネットワークパラメータ Ethernet/CC IE/MELSECNET 枚数設定]ダイアログより、[オプション設定]をクリックします。



- ⑤ [ネットワークパラメータ Ethernet オープン設定]ダイアログが表示されます。
 以下のように接続するモニタッチについて設定します。



※注意：GX Developer のポート No 設定は HEX で指定します。

■ 各画面データの PLC ポート No. 設定 (V-SFT-5 [システム設定]→[接続機器設定]→[接続先設定])

画面データ 1 : PLC ポート No 2000 (DEC) ⇒ 07D0 (HEX)

画面データ 2 : PLC ポート No 2001 (DEC) ⇒ 07D1 (HEX)

画面データ 3 : PLC ポート No 2002 (DEC) ⇒ 07D2 (HEX)

画面データ 4 : PLC ポート No 2003 (DEC) ⇒ 07D3 (HEX)

画面データ 5 : PLC ポート No 2004 (DEC) ⇒ 07D4 (HEX)

- ⑥ 設定ができたなら、[PC 書き込み]でネットワークパラメータ設定を PLC に転送します。
 最後に PLC の電源をリセットして、設定完了です。

お問い合わせは...

発紘電機株式会社 技術相談窓口 TEL : 076-274-5130 FAX : 076-274-5208